

政治・国際

経済・雇用

社会・スポーツ

科学・環境

文化・エンタメ

Journalism

法と経済 A J

本 雑誌 映画 音楽 美術 舞台 テレビ 芸能ニュース 漫画・アニメ 韓流 神保町の匠



論座 > 文化・エンタメ > 記事一覧 > 記事

文化・エンタメ

## 大坂なおみのCMとホワイトウォッシュの底深い闇

赤尾千波 富山大学人文学部人文学科教授(アメリカ文学・文化専攻)

ホワイトウォッシュ | 大坂なおみ | 黒人差別

2019年02月13日



### 白人が黒人に手を焼く話は差別主義者のお気に入り

この戯画を描いたナイトは、（自らは否定しているが）人種差別主義者であり、この戯画において人種による優劣を強調していると言われても仕方ないだろう。ここで、さらに踏み込み、アメリカにおける人種偏見は、日本人には想像もつかない底深い闇のような背景があることを知っておきたい。

アメリカの人種差別主義者たちには、「白人は非白人より生まれつき優れており、非白人は白人の引き立て役を務めるのが当然だ」という思いに加え、「白人は黒人や先住民を差別・虐待したのではなく、未開の地から救い出してキリスト教化し、進んだ暮らしを体験させてやったのだ」という思いがあるのである。

筆者は「黒人ステレオタイプ」研究をしているのだが、このウィリアムズ対大坂の戯画を見た瞬間「まさにデジャビュ（既視感）」として思い浮かぶものがあつた。ご存じ『アンクルトムの小屋』に出てくる黒人少女トプシーの物語である。

“[The Story of Topsy—from Uncle Tom’s Cabin](#)” は次のようなお話である。「昔、まだ奴隷制度があつたころ、南部の白人男性セントクレア氏は、奴隷市場で見かけたアフリカ人少女トプシーを不憫に思い、購入して家に連れ帰った。トプシーは、暴れたり屋敷のものを盗んだり、手に負えない。ある日セントクレア家の令嬢エヴァ（[右挿絵](#) の左側）が、「私の物を何でもあげるから二度と盗みを

### 編集部から

「論座アーカイブ」開設のお知らせ

2023年07月21日

論座の更新を終了いたしました  
サイトは7月まで閲覧できます

2023年04月26日

コメント投稿サービス終了のお知らせ

2023年04月21日

### 最新ランキング 週間ランキング

1  渡辺麻友の電撃引退に納得。彼女は「アイドルのプロ」だけじゃなかった

2  死後の世界をめぐる仏教と人々の“ズレ”～人は死んだらどこへ行くのか？

3  新潟親子遭難死は救えた命かもしれない

4  手記・上高地でクマに襲われた私の経験

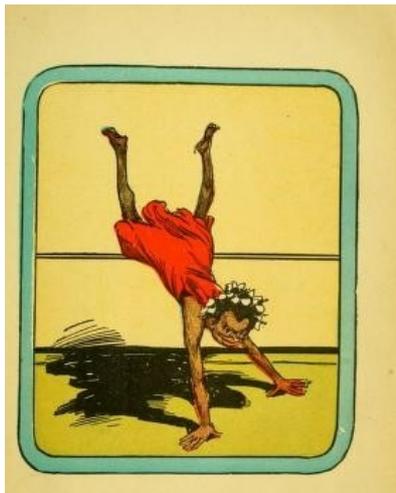
5  在NY、新型コロナ感染体験記——「軽症」だったが初めて死を意識した

6  [1] 冷戦下、断絶と疎外の社会に変革を告げた～「サウンド・オブ・サイレンス」

7  事故原発に首相、作業員「怒ってるよ、菅直人、何しに？」

8  ダムに沈んだ村に最後まで住んでいた一

働いてはいけません」とトプシー(右)を諭す。これを機にトプシーは更生。やがてアフリカに帰り教師になった」



下記ウェブサイトより(42ページ) <https://archive.org/details/storyoflittlebla1903bann>



下記ウェブサイトより(50ページ) <https://archive.org/details/storyoflittlebla1903bann>

先の戯画の中で「荒れ狂う」ウィリアムズは挿絵の中のトプシーに、ホワイトウォッシュされた大坂はエヴァに似ていないだろうか。「黒人女性は野卑で幼稚、白人女性（ここでは大坂の役どころ）は洗練され、イノセント」という発想は共通しているのではないか——この問題は根深いものがある、と思い至ったのである。

ウィリアムズの「力は強いが幼稚な黒人女性」というステレオタイプの雰囲気は、横に白人女性が理知的で落ち着いた様子で存在して初めて、引き立つ。一見、こうした戯画では黒人が唾の対象であり、主人公のようであるが、実はそうではなく、人種差別主義の白人たちにとっては横にいる白人女性こそ理想の人物であり、黒人ステレオタイプは理想の白人像の引き立て役として登場するのである。

## 日清CMとホワイトウォッシュの負の伝統

ここまで様々なホワイトウォッシュの実例を紹介してきた。共通するのは、その根本に強い人種偏見があることと、手を変え品を変え、白人優位のメッセージが提示され続けていることである。言い換えると、日清CMで大坂を白人のように描いたのを見たとき、欧米の非白人やメディアが「意図的だ」「やってはならないことをした」と思わざるを得ない背景があるということである。長年にわたってホワイトウォッシュの横行に晒(さら)されてきたアメリカの非白人の立場からすれば、「すべての優れた人物は白人で、歴史的偉業もすべて白人が成し遂げたことにする」行為の一環として、大坂を（頭角を現してきた途端に）白人であったかに描いたのでは？という疑惑が生じたとしても、やむを得ないだろう。



9 民主党政権が失敗に終わった本当の理由～悪いのは「マニフェスト」ではない



10 AIが感情と意識を持つことは可能か

もっと見る

## 次は→イタチごっこが終わらないのはなぜか

先頭 前へ [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) 次へ 末尾

### 関連記事



文化・エンタメ **浜田雅功「黒塗りメイク」論争を再考する——「ブラックフェイス」は、「忌まわしき過去の象徴」**

赤尾千波 2018年02月06日



文化・エンタメ **続・浜田雅功「黒塗りメイク」論争を再考する**

赤尾千波 2018年02月07日

### 筆者



**赤尾千波 (あかお・ちなみ)** 富山大学人文学部人文学科教授(アメリカ文学・文化専攻)

津田塾大学学芸学部英文学科卒。筑波大学大学院修士課程地域研究研究科、インディアナ大学大学院を経て、筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科途中退学。岐阜大学教育学部助手を経て現職。著書に『アメリカ映画に見る黒人ステレオタイプ——『国民の創生』から『アバター』まで』（富山大学出版会）など。 **研究室HP**、 **アメリカ映画に見る黒人ステレオタイプ** **関連資料**

※プロフィールは、論座に執筆した当時のものです

[ページトップへ戻る](#)

#### 朝日新聞社から

会社案内  
CSR報告書  
採用情報  
記事や写真利用案内  
新聞広告ガイド

#### デジタル事業から

デジタルサービス一覧  
携帯サービス  
Astand(コンテンツ販売)  
法人向け配信  
写真の購入案内  
記事データベース案内  
朝日ID

#### グループ企業

朝日新聞出版の本  
朝日新聞出版(AERA dot.)  
朝日インタラクティブ  
朝日学生新聞社

#### 各国語サイト (News in various languages)

The Asahi Shimbun Asia&Japan Watch (ENGLISH)  
Asahi Weekly (ENGLISH/JAPANESE)  
ハフポスト日本版 (JAPANESE)  
CNN.co.jp (JAPANESE)

[サイトマップ](#) | [サイトポリシー](#) | [利用規約](#) | [特定商取引](#) | [web広告ガイド](#) | [リンク](#) | [個人情報](#) | [著作権](#) | [お問い合わせ](#)

掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.